



2007～08年度のための

地区協議会 記録

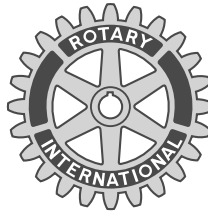
2007-08年度RIテーマ



「ロータリーは 分かちあいの心」

日時 2007年4月8日(日)
場所 全日空ゲートタワーホテル

国際ロータリー第2640地区
ガバナーエレクト 平原 祥 彰
ガバナー 三 軒 久 義



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

2007－2008年度のための地区協議会 記録

目 次

	プログラム	1
	部門別分担表	2
	地区役員・幹事出席表	3
	部門別会議出席表	4
[全 体 会 議]	開会	5
	平原ガバナーエレクト挨拶と紹介	6
	三軒久義ガバナー挨拶	7
	前窪パストガバナー挨拶	8
	平原ガバナーエレクト運営方針	9
[部門別協議会]	会長部門	12
	幹事部門	16
	クラブ奉仕部門	20
	職業奉仕部門	26
	社会奉仕部門	30
	新世代部門	34
	国際奉仕部門	39
	財団部門	43
	米山部門	49
[全 体 会 議]	部門別協議会報告と講評	55
[資 料]	2640地区組織図	63
	地区役員会 組織表	64
	ガバナー補佐一覧	65
	IM開催予定	66
	公式訪問予定	67

2007～08 年度のための

地区協議会

日時：2007年4月8日(日)

会場：全日空ゲートタワーホテル大阪

プログラム

9：50～10：50	登録・受付（6 F 国際会議場 RICC）		
	全体会議	司会 次期代表幹事	宇田 勝彦
10：50～10：55	開会・点鐘	ガバナーエレクト	平原 祥彰
	国歌・奉仕の理想 斉唱		
10：55～11：05	開会挨拶と紹介	ガバナーエレクト	平原 祥彰
	ガバナー・パストガバナー・次期ガバナー補佐		
	次期地区委員会紹介		
11：05～11：15	ガバナー挨拶	ガバナー	三軒 久義
11：15～11：30	「地区協議会のねらい」について	次期研修リーダー・パストガバナー	前窪 貫志
11：30～11：45	2007～08 年度の方針について	ガバナーエレクト	平原 祥彰
(11：45～12：25)	部門別協議会場（9会場）へ移動	昼食・コーヒータ임	
12：25～14：25	部門別協議会		
(14：25～14：35)	全体会議場（6 F 国際会議場 RICC へ移動）		
14：35～15：25	全体会議	司会 次期副代表幹事	福岡 重弘
	部門別協議会報告と講評	各部門別カウンセラー又はアドバイザー	
		パストガバナー各位	
15：25～15：35	謝辞（手に手つないで）	ガバナーエレクト	平原 祥彰
15：40	閉会・点鐘	ガバナーエレクト	平原 祥彰

資料

- ・地区協議会プログラム
- ・2640 地区組織図、地区委員会組織図（案）
- ・部門別協議会分担表
- ・主な地区行事予定
- ・地区方針
- ・IM予定表、クラブ行事予定表
- ・R I テーマ等
- ・ガバナー補佐担当一覧表
- ・R I 会長紹介、国際協議会報告
- ・地区役員・地区委員出席表

し、計算できません。その4分の3はアジアにあります。同じ人間としてそのための援助を引き続き行っていきます。地球の温暖化によって多くの人々が暮らしにくくなる、また暮らせなくなり、動物や植物も消えてしまうと言われていました。地球環境の保全は非常に大きなテーマであり、このことについても重大な関心をはらうべきであろうと考えます。ポリオについては20年以上取り組んできましたが、まだ少し発生しており完全に撲滅するまで引き続いて実施し、それまでは他のプロジェクトに手をつけないでおこうということです。ロータリー家族についてですが、若い方たちを我々のクラブに迎え入れて一緒に勉強し、行動し、奉仕するようなことがないと数年、または数十年のうちに消えて無くなる運命にあります。10年経つと10歳年齢が増えるわけですから、若い新しい人を迎える以外に方法はありません。つまり青少年は我々の未来だと言うことができます。次世代の健全な育成、青少年交換の事業など、我々はこれまでの経験と実績がありますので、引き続き進めてまいります。これ以外に広報にも重きを置いて行っていこうということです。

続いてこの地区の運営です。ガバナーは国際ロータリーの方針と違うことをしてはなりませんと手続き要覧にございます。私は「ROTARY SHARES」に沿って地区の方針を考えました。1つ目は「ロータリーを楽しもう。」、2つ目は「地区大会を成功させよう。」、3つ目は「世界大会に多くの方々と参加をして、世界中の人々と仲良しになろう。」、この3点でございます。まず1つ目ですが、非常に大きな柱としてクラブの活性化を皆さんに訴えたいと思います。組織を見直して、楽しいクラブにするためにどのようにすれば良いかを相談して下さい。身の丈の合った奉仕活動を、どのクラブも、どのメンバーも一つはやっていただきたいと思います。クラブのリーダーの方々

は、しっかり活動されている他クラブと交流を図っていただき、合同事業も考えていただきたい。そしてクラブの活性化に繋げてほしいと思います。CLPもまたクラブ活性化の道具であると考えます。そして活性化をより確実なものにするためにガバナー、パストガバナー、ガバナー補佐、地区委員会を最大限に活用いただくことが近道です。たとえばガバナー補佐を中心とし、近隣のクラブが寄りまして、経験やアイデアを出して交流されるのも良いかと思います。我々の仲間にはすでにグループ協議会を作りましてIM単位、もしくはIMがいくつか集まりまして、ガバナー補佐を中心にいろいろ勉強してプロジェクトも共同で行っているところもございます。自分のところだけで悩んだり行き詰ったりということではなくて、一人で無理なことは呼びかけて共同で行ってほしいと思います。ロータリー財団、米山財団の支援についてですが、我々の先輩方の努力によりまして当地区は優秀な成績ですので引き続きそれを落とさないようにと考えております。またガバナーの公式訪問ですが、1クラブには1回訪問させていただき、いろいろお話をさせていただき、また聞かせていただきたいと思います。そして元気はつらつとしたクラブが沢山できますように、スリーピングは起きてきますように、積極的なところはもっと頑張っただけのようにお役に立てればなによりです。公式訪問をいくつかのクラブ合同でとお考えのところは、それで結構です。時期は9月、10月、11月を予定していますが、回りきれないようでしたら前倒しをしまして、7月、8月でも行かせていただきたいと思いますと考えており、ただ今、日程を調整しています。IMのテーマについてですが、私から「これにして下さい。」ということは申し上げませんので、ゼネラルリーダーとホストクラブでご相談いただいて、最も我々にふさわしいというテーマを選んでいただきたいと思います。

平原GE：これから私の年度の、地区の方針につきまして、あらまし申し上げます。このあとの部門別会議の中で、それぞれのリーダーとさらに練っていただいて、しっかりしたものを掴んでお帰りになっていただきたいと思います。

1月終わりにサンディエゴで開催された国際協議会に、10時間余り飛行機に乗りまして結構大変でしたが、参加してきました。ロータリーの友誌でも国際協議会でどのような話があったとか、何を強調されたとかが詳しく掲載されておりますので、皆さんもご存知かと思えます。530の地区の、160カ国以上のガバナーとお世話されるリーダー総勢1300人が集まって一週間缶詰で行われました。私も50年ぶりに、予習・復習をしながら毎日10時間くらい勉強させていただきました。事前にガバナーエレクト要覧が送られてきてまして、しっかりと読んで質問や意見を書いてきて下さい、ということですのでいきなり意見を述べなければならぬような会議でした。言語別に27会場に分かれまして熱心に行うわけですから、居眠りなんかとんでもありません。

次期RI会長はウィルキンソンさんで、テーマは「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」です。ロータリーマジックということをおっしゃっていました。ごく普通の社会人がロータリアンとしてすごいことを行っています。たとえばポリオプラスというプロジェクトでは、お医者さんでない人々が地球の裏側まで出かけて行ってワクチンを与えています。700万人以上の人々が放っておけば体が不自由になってしまうことから免れ、200万人以上の人々が死亡から免れ元気で生活されているという統計が、控えめではありますが出ています。ごく普通の社会人がロータリアンであるということで、まるでマジックにでもかかったように素晴らしい行動を行います。われわれの奉仕のプロジェクト

は他にもたくさんあります。R財団のプロジェクトにつきまして、インターネットで検索してみてください。ポリオプラスだけでも、延べ1000万人以上の世界のメンバーや同調される方々が参加し、6億ドル以上のお金も使われています。「ROTARY SHARES」と言いますのは、我々の不要になったものを分け与えるのではなくて、自らの身を捨てて人様のお役に立つことであります。時間、能力、知識や若干のお金等、私たちが持っているものを必要としている方々にお分けする。人類愛に基づいてロータリー哲学、存在感を持って論理の教訓を分かちあい、人様のためのみならず我々の活動によって、ロータリーからの贈り物を我々自身また受けているということです。つまり、人生の道場であるとも言えます。じっとしていたのでは何もわかりません。ロータリアンとしてクラブ活動、また企画・立案等も行っていたりすることによって自然とその道場に入っていくことができると思います。その結果、人間としても立派になれるし、幸せに暮らしていけるんだ、という考え方です。

RI会長の強調事項は昨年度からの継続で、きれいな水の保全、識字率の向上、保健・飢餓の救済です。きれいな水が飲めないということで毎日6000人の子どもが亡くなっています。一日に6000人が亡くなるということは、これは大事件です。大変なニュースになるようなことが毎日起こっています。次に識字率の向上ですが、今日の社会で字が読み書きできないと、どのような暮らしになるのでしょうか。多くの収入を得ることはできるのでしょうか。子どもや妻や友達に、何か十分良いことをしてあげられるのでしょうか。字を読み書きできることは大変大事なことで、私たちは先輩方の苦勞や努力により教育を受けることができましたから、そのことを深刻に考えることもなかったわけですが、世界では11億または8億ともいわれる人々は字が読めない

のにするために、「地区協議会のねらい」というテーマでパストガバナーで次期研修リーダーの前窪貫志様よりお話をいただきます。



前窪パストガバナー(研修リーダー)：手続き要覧によりますと、本日の地区協議会の責任者は私になりますので、そういう立場ということでお話をさせていただきます。まず一つ目に、次期のウィルフリッドJ、ウィルキンソンR I 会長のお名前は覚えておいて下さい。二つ目はテーマ「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」も覚えておいて下さい。そして2640地区を構成しているクラブは76クラブで、その代表が皆様方です。皆様方のクラブが会長エレクトを中心に、どのような目標を持たれて、どういう方針で運営していくかという最終目標を決定するための協議会です。いろいろなことを参考にされ、それぞれのクラブで培っていただきたいと思います。ロータリーはクラブ主導です。パストガバナー、ガバナー補佐、地区委員長さん方は全て皆様方の支援の源ですから、わからないことがありましたら聞いて下さい。そして一緒に考えていきましょう、ということであろうと思います。

さきほどガバナーのお話にもありましたが、ロータリーも100年を越え、曲がり角にきていると思います。去年から今年にかけて、CLPという風が吹いています。それぞれのクラブの運営方針で活動していくのがロータリークラブです。個人的には、

単なるクラブ運営のための道具でいろいろ揉めるのは気に入りません。「地域に対してロータリーはどうあるべきか？」ということは、時代と共に変化していきませんが、根幹の考え方はそんなに変わるものではないと思います。会員が多いクラブも、少ないクラブもあります。それぞれの地域で今まで活動されてきたはずで、「継続は力なり」という言葉があります。また、「数も力」です。しかしながらロータリーを理解されない方では仕方ありませんので、それも考慮していただきたいと思います。

それぞれのクラブ運営の根幹となるのが、皆様方のクラブの定款です。それを補足するものが細則です。この部分にCLPも関わってきております。本日の各部門で、そのあたりもご検討いただければと思います。CLPを標準の委員会で構成されているクラブは迷われたかもしれませんが、2007-2008年度はどのような方針で活動していくのかということをご検討下さい。地域社会で、われわれのロータリー活動がどのように受け入れられてきたかということ、今一度謙虚に受け止めていただければと思います。

R I の中でのクラブの最低条件は、①R I に分担金を納めること。②1週間に一度、例会を開催すること。③特定の指定雑誌を講読すること。④奉仕をすること。⑤R I 役員への訪問を受ける。(ガバナーの公式訪問を受けること。)⑥それら全てに関して保険をかけること。以上の6つですので、このことも考慮に入れて進めていって下さい。あと2ヶ月20日ほどありますが、この期間中に十分に練っていただいて、次年度に入ってください。ありがとうございます。

宇田：前窪パストガバナー、どうもありがとうございました。続きまして、平原ガバナーエレクトから2007-2008年度の方針について申し上げます。



三軒ガバナー：おはようございます。本日、多くの皆様にご出席いただき、ありがとうございます。私の年度の地区協議会からもう1年経ったということで、早いものだと感じております。この一年間、皆様方のクラブに行かせて頂いて、それぞれのクラブの事情等をお聞かせいただきました。ほとんどは素晴らしい活動をされておりますが、反面いろいろな悩みをお持ちのところもございました。本日は各クラブのリーダーの方ばかりですが、ロータリーも少しずつ変化しておりますので、本日はその勉強会、研修会ということです。ガバナーはガバナーエレクトの時に国際協議会に参加します。先日、平原ガバナーエレクトはアメリカのサンディエゴに行って参りました。そして本日、平原ガバナーエレクトから次年度の方針をお聞きいただいて、その上でクラブにお帰りいただきガバナー公式訪問のためのクラブ協議会を開催されて方針を作られると思います。この地区協議会を開催しますと、私の年度は終わりという感じになりますが、来週まだ大事な大事な地区大会がございます。それに付随して地区の指導者研修セミナーも実施します。その後、ライラでございます。そして本年度、私は世界社会奉仕を全クラブにお願いして参りました。去年はタイでしたが、今年は5月にインドネシアに視察旅行に行くことになっています。最後は国際大会がアメリカ・ユタ州のソルトレイクシティで開催されます。皆さんにとりましては本日から新しい年度の始まりということになります。先ほど

平原ガバナーエレクトが本年度R Iテーマの「率先しよう」とおっしゃって下さいました。あと2ヶ月半はこのテーマで頑張っていたきたいと思いますが、この2ヶ月半で次期への準備が皆様のお仕事でございます。

現在、ロータリーの曲がり角と言われています。去年はCLPをご準備下さいとお願いしました。本年度は3クラブがCLPに基づいて委員会組織されております。次年度は今のところ十数クラブがCLPを取り入れた委員会組織になっていると思いますので、本日出席の皆さんが今日の各部門に合うかどうか難しい点もあったかと思いますが、会長エレクト様にご苦勞をおかけしたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。次期の方針につきましては、後ほど会長部門でお話があるかと思います。

あと一つは、前にどうしてパストガバナーの皆様がお座りになっているのかということですが、前窪パストガバナーは研修リーダーですのでガバナーエレクトの先生ということで、私の時の先生は小島パストガバナーでした。ガバナーを終わられた一會員のパストガバナーがどうしてこちらに座っているのかと言いますと、私もガバナーになって初めてわかったのですが、ガバナーを終わってもパストガバナーとして非常に勉強することになります。毎年、新しいR Iのことについて学ぶためゾーン研究会に出席もされます。また各地で講演会を行ったりもされております。そういうわけで今までの経験と新しいことについての知識等を持って皆様方を指導して下さるといことです。

最後に平原ガバナーエレクトにエールを送るためにも「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」と申し上げて、挨拶とさせていただきます。

宇田：どうもありがとうございました。続きまして、本日のこの協議会をより確かなも

平原ガバナーエレクトより開会のご挨拶と、ガバナー・パストガバナー・次期ガバナー補佐・次期地区委員会のご紹介をお願い致します。

平原GE：皆さん、おはようございます。貴重な日曜日の日を、ロータリー活動の大事な会議のためにご出席いただき誠にありがとうございます。今日一日、貴重な時間でございますので、皆さんの日ごろの想いをぶつけていただきまして、実りある会議にさせていただきたいと思っております。

それでは紹介にうつらせていただきます。

ガバナー 三軒 久義様
パストガバナー 月山 和男様
パストガバナー 中島 治一郎様
パストガバナー 平岡 正己様
パストガバナー 瀬戸 新一様
パストガバナー 大澤 徳平様
パストガバナー 楠 公延様
パストガバナー 亀岡 弘様
パストガバナー 水田 博史様
パストガバナー 前田 孝道様
パストガバナー 小島 哲様
パストガバナー 前窪 貫志様
パストガバナー 平尾 寧章様
ガバナーノミニー 勝野 露観様

次にガバナー補佐様をご紹介します。

1組 桐本 貢様 1組 泉 房次朗様
2組 井脇 雅和様 2組 古久保恭一様
4組 溝端 莊悟様 4組 明渡 眞幸様
5組 大村 充様 5組 石倉 保彦様
6組 貴多野泰夫様 7組 大森 豊様
8組 岡 敬三様 8組 池田 茂雄様
8組 辻野 嘉人様

現在の地区代表幹事の 永島 龍弘様。

次に次期地区委員会の皆様です。

次期会員増強（退会防止）委員長

小林 信夫様

次期R情報・規定アドバイザー補佐

上野山 英樹様

次期R情報・規定委員長 西尾 幸祐様
次期雑誌・広報委員長 脇村 重徳様
次期IT委員長 寺下 卓様
次期職業奉仕委員長 角谷 浩二様
次期職業奉仕委員 丸山 信仁様
次期社会奉仕委員長 笹島 良雄様
次期社会奉仕委員 谷脇 良樹様
次期環境保全委員長 亀岡 弘昭様
次期青少年ライラ委員長 瀧 成和様
本年度青少年ライラ委員長

阪井 祥博様

次期ローターアクト委員長

水田 博史様

本年度ローターアクト委員長

小林 逸平様

次期インターアクト委員長

藤田 正俊様

次期世界社会奉仕委員長 京谷 知明様

次期世界社会奉仕委員 田中 勉様

次期青少年交換委員長 吉岡 宏明様

次期オン・ツウ・ロサンゼルス委員長

楠見 雅信様

次期財団部門カウンセラー補佐

岩本 行弘様

次期財団奨学金委員長 吉野 惣太様

次期財団研修グループ交換等委員長

坂本 順一様

次期財団学友委員長 川端 健夫様

次期米山奨学事業部門カウンセラー補佐

松下 光春様

次期米山奨学事業委員長 米田 眞理子様

次期米山奨学事業委員 河合 利晴様

以上でございます。

宇田：ありがとうございました。つづきましてご挨拶を頂戴します。三軒久義ガバナー、よろしくお願い致します。

地区協議会 全体会議



司会／宇田次期代表幹事

宇田：皆様、おはようございます。2007-2008年度のための地区協議会を、ただ今から開催させていただきます。遠いところから、またご多忙のところ本日はご苦労様でございます。

私は本日、全体会議の午前の部を司会させていただきます次期代表幹事の宇田と申します。どうぞよろしくお願い致します。

それでは平原祥彰ガバナーエレクト、開会の点鐘をお願いします。



平原ガバナーエレクト(以下平原GE)：
率先しよう！（点鐘）

宇田：国家『君が代』斉唱。皆様、ご起立の上、日の丸にご注目下さい。（『君が代』斉唱）

続きましてロータリーソング『奉仕の理想』をお願いします。（『奉仕の理想』斉唱）
ありがとうございました。ご着席下さい。

07－08年度のための地区協議会 地区委員会出席表

委員会名	氏名	所属クラブ	出欠
会員増強（退会防止）委員長	小林 信 夫	和泉南	○
ロータリー情報・規定アドバイザー補佐	上野山 英 樹	有田	○
〃 委員長	西 尾 幸 祐	堺おおいずみ	○
雑誌・広報 委員長	脇 村 重 徳	有田	○
IT 委員長	寺 下 卓	海南東	○
職業奉仕 委員長	角 谷 浩 二	泉南	○
〃 委員	丸 山 信 仁	御坊	○
社会奉仕 委員長	笹 島 良 雄	和歌山東	○
〃 委員	谷 脇 良 樹	海南東	○
環境保全 委員長	亀 岡 弘 昭	高野山	○
青少年ライラ 委員長	瀧 成 和	富田林	○
〃 前年度委員長	阪 井 祥 博	堺泉ヶ丘	○
ローターアクト 委員長	水 田 博 史	岸和田東	○
〃 前年度委員長	小 林 逸 平	海南	○
インターアクト 委員長	藤 田 正 俊	松原中	○
世界社会奉仕 委員長	京 谷 知 明	堺フェニックス	○
〃 委員	田 中 勉	高師浜	○
青少年交換 委員長	吉 岡 宏 明	堺フェニックス	○
オン・ツウ・ロサンゼルス 委員長	楠 見 雅 信	粉河	○
財団部門カウンセラー補佐	岩 本 行 弘	富田林南	○
財団奨学金 委員長	吉 野 惣 太	堺泉ヶ丘	○
財団研修グループ交換等 委員長	坂 本 順 一	和歌山	○
財団学友 委員長	川 端 健 夫	太子	○
米山奨学事業部門カウンセラー補佐	松 下 光 春	阪南	○
米山奨学事業 委員長	米 田 眞理子	堺フェニックス	○
〃 委員	河 合 利 晴	岸和田東	○

青少年ライラ 委員	阿久根 紀 男	河内長野東	○
米山奨学事業 委員	橋 爪 正 芳	有田	○

当日出席者

07－08年度のための地区協議会 地区役員・幹事出席表

役職	氏名	所属クラブ	出欠
ガバナー	三 軒 久 義	河内長野東	○
バストガバナー	月 山 和 男	和歌山南	○
バストガバナー	中 島 治一郎	泉大津	○
バストガバナー	平 岡 正 巳	羽衣	○
バストガバナー	瀬 戸 新 一	御坊	○
バストガバナー	大 澤 徳 平	堺	○
バストガバナー	楠 村 公 延	高野山	○
バストガバナー	中 村 幸 吉	富田林	欠
バストガバナー	堤 村 幸 啓	和歌山	欠
バストガバナー	亀 岡 弘	泉南	○
バストガバナー	成 川 守 彦	有田	欠
バストガバナー	水 田 博 史	岸和田東	○
バストガバナー	前 田 孝 道	和歌山東南	○
バストガバナー	小 島 哲	泉大津	○
バストガバナー	前 窪 貫 志	和歌山南	○
直前ガバナー	平 尾 寧 章	海南東	○
ガバナーエレクト	平 原 祥 彰	粉河	○
ガバナーノミニー	勝 野 露 観	和泉	○

次期ガバナー補佐	1組	桐 本 貢	新宮	○
	1組	泉 房次朗	田辺東	○
	2組	井 脇 雅 和	有田	○
	2組	古久保 恭 一	御坊	○
	3組	岩 橋 重 文	和歌山北	欠
	3組	坂 上 庄 悟	和歌山西	欠
	4組	溝 端 庄 悟 幸	橋本	○
	4組	明 渡 眞 幸	岩出	○
	5組	大 村 充	藤井寺	○
	5組	石 倉 保 彦	河内長野	○
	6組	細 濱 亨	阪南	○
	6組	貴多野 泰 夫	岸和田南	○
	7組	勝 野 露 観	和泉	○
	7組	大 森 豊	高石	○
	8組	岡 敬 三	堺東	○
	8組	池 田 茂 雄	堺北	○
	8組	辻 野 嘉 人	堺西	○

地区代表幹事	永 島 龍 弘	河内長野東	○
次期地区代表幹事	宇 田 勝 彦	粉河	○
次期地区副代表幹事	楠 見 雅 信	粉河	○
次期地区副代表幹事	西 平 邦 彦	岩出	○
次期地区副代表幹事	稲 田 喜 久	粉河	○
次期地区副代表幹事	福 岡 重 弘	粉河	○
次期地区副代表幹事	金 田 光 央	粉河	○
次期地区幹事	西 口 康 一	粉河	○
次期地区幹事	岩 田 敏 伸	粉河	○
次期地区幹事	谷 口 寿 英	粉河	○
次期地区幹事	松 井 信 雄	粉河	○
次期地区幹事	高 木 耕 洋	粉河	○
次期地区幹事	堀 木 耕 一	粉河	○
次期地区幹事	井 関 孝 純	粉河	○
次期地区幹事	中 谷 新 治	粉河	○
次期地区幹事	澤 田 雅 之	粉河	○
次期地区幹事	平 井 貴	粉河	○
次期地区幹事	松 岡 博 之	粉河	○
次期地区幹事	長 濱 順 三	岩出	○
次期地区幹事	三 星 達 男	岩出	○
次期地区幹事	大 東 敏 晃	岩出	○
次期地区幹事	三 嶋 忠 宏	粉河	○
	森 下 東 亜 博	粉河	○
	田 中 東 亜 男	粉河	○
	保 田 正 道	岩出	○
	嶋 作 視	粉河	○
	蓬 臺 雅 吾	粉河	○

まだまだ申し上げたいことはございますが、この後の部門別会議におきまして詰めて頂きたいと思えます。

宇田：平原エレクト、どうもありがとうございました。これをもちまして、午前の部の全体会議を終了させていただきます。午後

は部門別協議会と、再びこの場で全体会議となっております。なお、お食事の会場は各部門別会場となっております。午後の部門別会議は 12 時 25 分から開催いたしますので、ご協力よろしく申し上げます。ありがとうございました。

